還暦会員からの
お便り

会報『まてりあ』からいただいた知恵と元気

菅　原　　章*

日本金属学会会報60巻，おめでとうございます．この度は還暦会員として投稿の機会をいただきまして，誠にありがとうございます．

私は，現在DOWAホールディングス㈱の取締役として，技術・事業開発部門を担当しております．1984年の入社以来，自動車コネクタ用の銅合金材料，めっき，金属–セラミックス接合基板の研究開発や事業化に約30年従事し，昨年度までの5年間は事業会社の社長として経営を担当しました．この間，日本金属学会会報をたくさん読む機会があり，多くの知恵と元気をいただきました．

特に金属組織制御技術の基礎的な解説，技術の応用可能性，微視的観察結果からマクロな特性との繋がりを考察したもの，長年の研究の成果が大きく花開いた新技術・新製品など，多くの論文を熟読しました．

企業の研究開発の成果は，先ずは知財，特に特許を出願し，権利化するのが優先のため，特許明細書もたくさん読みましたが，やはり金属学会会報のようなワクワク感が無く，大きな差があります．

私自身，研究開発歴が長かったので，特許出願は国内外で300件を超え，90％以上が権利化されております．この特許を基に製品化し，会社やお客様，社会に貢献できたこと，あるいは海外にもライセンスし，多くの会社や人々との交流による価値観の変化など，人生の幅を広げることができ，喜びと共にたくさんの良い経験ができました．

しかしながら，この喜びに勝るとも劣らない喜びがあります．それは，『まてりあ』の新技術・新製品に応募し，受賞決定の連絡が来た時でした．チームで達成した喜びと，認めていただいた嬉しさが，心から湧き出すように感じました．

私が連名で受賞した新技術・新製品は，合計6件[(1)–(6)]となりました．これらの成果は，多くの皆様のご指導，ご支援のお蔭であり，また会報をはじめとしたたくさんの書誌のお蔭であると思っております．それぞれのテーマに課題があり，壁は厚く高く，気持ちが萎える時があります．そこで小さな突破口でも見つけると，気力が沸きます．この突破口のきっかけが書誌から得られることも多かったです．

35年前のことになりますが，文献を検索し，要約をダウンロードする際に，電話交信の時間を気にしながら情報を取り込み，かかった費用の高額さに驚いた経験があります．そして苦労して入手した文献を熟読しました．

現在はインターネットであっという間に様々な情報を検索でき，会員はダウンロードも自由です．通勤の電車の中でもできてしまいます．しかし，便利さと共に，得られた文献を熟読しなくなっている自分に，これで良いのかと思う時があります．

日本金属学会会報『まてりあ』は，多くの研究者，技術者，指導者，経営者などが購読し，また末永く受け継がれていくと思います．世の中のニーズが変化し，必要とされるシーズも変化していくと思いますが，基礎は普遍であり，大切であると思います．その中で，一人でも多くの方に，何らかの指針や元気を与えられるような企画を盛り込み，会報も変革していくことが大切と思います．

今までのたくさんの知恵と元気をいただいた感謝の気持ちと共に，今後の益々のご発展を心よりお祈りいたします．

文　　献

（1）菅原　章，花　佳武：まてりあ，**37**(1998), 271–273.
（2）高　維林，菅原　章，木村　崇：まてりあ，**52**(2013), 26–28.
（3）宮澤　寛，篠原圭介，尾形雅史，菅原　章：まてりあ，**54**(2015), 21–23.
（4）鎌田俊哉，佐々木史明，菅原　章：まてりあ，**55**(2016), 15–17.
（5）小山内英世，結城整哉，井手口悟，菅原　章：まてりあ，**56**(2017), 24–26.
（6）成枝宏人，宮澤　寛，菅原　章：まてりあ，**58**(2019), 41–43.

菅原　章

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★
1984年3月　東北大学工学部金属加工学科卒
1984年4月　同和鉱業㈱（現DOWAホールディングス㈱）入社
1997年9月　東北大学大学院工学研究科博士課程修了
1999年4月　同和鉱業㈱金属材料研究所長
2016年4月　DOWAホールディングス㈱執行役員兼DOWAメタルテック㈱代表取締役社長
2021年6月　現職
★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

（2021年8月16日受理）[doi:10.2320/materia.60.723]

* DOWAホールディングス株式会社；取締役